



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年8月9日

上場会社名 株式会社鴨川グランドホテル 上場取引所 東
 コード番号 9695 URL <http://www.kamogawagrandhotel.ne.jp>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)鈴木 健史
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 (氏名)村上 全男 (TEL) 04(7094)5581
 四半期報告書提出予定日 2019年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	954	45.7	△32	—	△54	—	△58	—
2019年3月期第1四半期	655	△30.3	△133	—	△163	—	△165	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	△6.56	—
2019年3月期第1四半期	△18.50	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	6,713	30	0.3
2019年3月期	7,152	94	1.2

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 23百万円 2019年3月期 87百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当状況については、「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2020年3月期の業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,300	66.8	170	—	120	—	90	—	10.07
通期	4,400	49.7	270	—	170	—	125	—	13.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

（注）詳細は、添付資料6ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記（3）四半期財務諸表に関する注記事項（四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	10,453,920株	2019年3月期	10,453,920株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	1,514,075株	2019年3月期	1,514,075株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	8,939,845株	2019年3月期1Q	8,939,845株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	—	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、堅調さは残るものの景気の足踏み感が強まっており、米中貿易摩擦による中国をはじめとする世界経済の減速懸念や10月予定される消費税引き上げの影響等、景気の先行きは不透明な状況となっております。

リゾートホテル業界におきましても、4月～5月にかけての10連休の恩恵により海外・国内旅行とも増加傾向を示しましたが、インバウンドの増加はあるものの10連休以降の動きは厳しい状況で推移しました。

そのような状況の中で当社は、耐震改修・バリューアップ工事が終了し全面オープンした鴨川グランドホテルの貢献により業績は大幅に改善いたしました。

その結果、当第1四半期会計期間の営業収益は954百万円と前年同四半期と比べ299百万円(45.7%)の増収となり、営業損失32百万円(前年同四半期は133百万円の損失)、経常損失54百万円(前年同四半期は163百万円の損失)、四半期純損失58百万円(前年同四半期は165百万円の損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ438百万円減少し、6,713百万円となりました。

流動資産は、前事業年度末に比べ387百万円減少し、468百万円となりました。これは主に、未収消費税等が231百万円、現金及び預金が118百万円減少したことによるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ50百万円減少し、6,245百万円となりました。これは主に、建物が54百万円減少したことによるものであります。

流動負債は、前事業年度末に比べ324百万円減少し、4,060百万円となりました。これは主に、短期借入金320百万円減少したことによるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ49百万円減少し、2,622百万円となりました。これは主に、長期借入金38百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前事業年度末に比べ63百万円減少し、30百万円となりました。これは主に、四半期純損失58百万円の発生によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期の業績は、ホテル関連、リゾート関連とも堅調に推移しており、第2四半期は、主力であるリゾートホテルの稼働が最も高くなる夏季シーズンを迎えることから、天候に左右される面はありますが、第2四半期累計期間及び通期業績共に当初の予想に変更はございません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	272,703	154,295
売掛金	200,891	159,873
たな卸資産	44,122	45,314
未収入金	6,919	7,104
未収消費税等	231,624	—
その他	99,794	102,091
貸倒引当金	△163	△131
流動資産合計	855,891	468,548
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,973,709	10,978,177
減価償却累計額	△6,353,149	△6,411,980
建物(純額)	4,620,560	4,566,196
構築物	500,720	500,720
減価償却累計額	△460,437	△460,802
構築物(純額)	40,282	39,917
機械及び装置	236,841	236,841
減価償却累計額	△178,526	△179,819
機械及び装置(純額)	58,315	57,022
車両運搬具	9,379	9,379
減価償却累計額	△8,862	△8,874
車両運搬具(純額)	517	505
工具、器具及び備品	673,376	677,338
減価償却累計額	△582,850	△583,136
工具、器具及び備品(純額)	90,525	94,201
土地	1,067,778	1,067,778
リース資産	213,441	219,123
減価償却累計額	△112,853	△118,351
リース資産(純額)	100,588	100,772
建設仮勘定	1,053	1,053
有形固定資産合計	5,979,621	5,927,446
無形固定資産		
投資その他の資産	29,445	37,531
投資有価証券	79,199	71,261
差入保証金	169,603	169,603
保険積立金	18,234	19,736
その他	29,356	28,925
貸倒引当金	△9,346	△9,346
投資その他の資産合計	287,048	280,180
固定資産合計	6,296,115	6,245,158
資産合計	7,152,007	6,713,706

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	98,278	95,806
短期借入金	3,488,850	3,168,850
1年内返済予定の長期借入金	248,100	254,723
未払金	86,292	72,721
未払費用	274,943	254,458
未払法人税等	1,554	7,184
未払消費税等	—	30,725
賞与引当金	34,702	22,853
その他	152,562	153,186
流動負債合計	4,385,284	4,060,508
固定負債		
長期借入金	1,653,908	1,615,083
繰延税金負債	1,157	—
退職給付引当金	137,468	139,913
役員退職慰労引当金	39,031	39,031
長期預り保証金	445,594	443,494
その他	395,096	385,121
固定負債合計	2,672,255	2,622,643
負債合計	7,057,539	6,683,151
純資産の部		
株主資本		
資本金	626,761	626,761
資本剰余金	498,588	498,588
利益剰余金	△1,034,865	△1,093,539
自己株式	△5,320	△5,320
株主資本合計	85,163	26,489
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,740	△3,050
評価・換算差額等合計	2,740	△3,050
新株予約権	6,564	7,116
純資産合計	94,468	30,555
負債純資産合計	7,152,007	6,713,706

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
営業収益	655,261	954,685
営業費用	789,066	986,877
営業損失(△)	△133,805	△32,191
営業外収益		
受取保険金	1,586	1,048
その他	4,393	5,321
営業外収益合計	5,979	6,370
営業外費用		
支払利息	18,809	28,677
休止固定資産減価償却費	16,269	—
その他	118	225
営業外費用合計	35,196	28,902
経常損失(△)	△163,023	△54,723
特別損失		
固定資産除却損	247	218
特別損失合計	247	218
税引前四半期純損失(△)	△163,270	△54,942
法人税、住民税及び事業税	2,108	2,443
法人税等調整額	—	1,288
法人税等合計	2,108	3,732
四半期純損失(△)	△165,378	△58,674

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第1四半期会計期間末の貸倒実績等が前事業年度末に算定したものと比べ著しい変化がないと認められるため、前事業年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	490,003	139,313	629,317	25,944	655,261	—	655,261
セグメント損失(△)	△109,552	△6,838	△116,390	△239	△116,630	△17,175	△133,805

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額△17,175千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	四半期損益 計算書 計上額 (注3)
	ホテル関連	リゾート 関連	計				
営業収益							
外部顧客への営業収益	794,441	133,849	928,290	26,394	954,685	—	954,685
セグメント損失(△)	△8,239	△3,376	△11,615	△1,800	△13,416	△18,775	△32,191

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、リネン事業及び清掃事業等を含んでおります。

2 セグメント損失の調整額△18,775千円は、各報告セグメントに配分していない本社部門の費用であります。

3 セグメント損失は、四半期損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。